福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種

令和4年6月2日

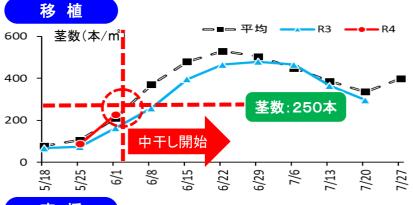
● 茎数(250本/㎡)を確保するため、日中は浅水管理!

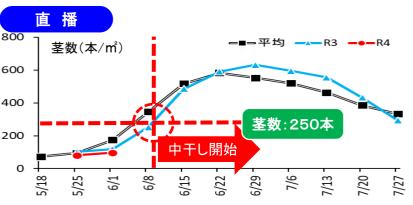
1. JA生育調査状況(6月1日現在)

						W/
栽培 区分	年度	平均 作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	R4	5月3日	36.1	227.5	_	4.0
	R3	5月2日	28.9	163.7	5.5	4.4
直播	R4	5月5日	23.9	97.4	1	3.9
	R3	5月5日	24.9	118.8	_	4.3

5月下旬の気候は、平年に比べ気温が 高く、降水量が少なく、日照量は多い状 況でした。現在の生育(茎数)は、移植で は前年に比べ多く、直播では少ない状況 となっています。有効茎数確保のために 中干し等適期作業を行いましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理





溝切り

酸素

しきゆたかの栽培管理ポイント

多収穫には中干しは重要!!

茎数は多くても、少なくても 『米』は採れません。

移植・直播栽培ともに茎数が250本/㎡に なったら中干しを開始しましょう。

移植

- ■来週には必要茎数に達する見込みです。 中干し準備をおこないましょう。
- ■生育は圃場ごとに違うため、圃場ごとの管 理をお願いします。
- ■天候によって茎数が急激に増加するので、 こまめに茎数確認を行いましょう。

直播

- ■必要茎数確保のため、浅水管理を続けま しょう。
- ■ヒエ・ホタルイ等の雑草が発生する時期に なるので、除草剤の散布など雑草対策を実 施しましょう。
- ■除草剤の散布は、雑草の発生状況、中干 しの時期を見ながら適期に行いましょう。

中干しの効果

根の活性化

酸素

中干し開作業は、多収穫を図るために大変重要な管理です。 適期に適度な中干し管理を励行しましょう。

- ① 中干しの多収穫効果 (適正茎数・籾数と登熟向上)
 - 無効分げつの抑制
 - 受光体制の向上
 - 倒伏防止
 - 根の活性化
 - 溝切りで中干し効果アップ
- ② 中干しの程度
 - 粘土土壌(湿田)
 - 生育過剰

強め(早め)

の中干し

- 砂質土壌(乾田)
- 生育不足

弱め(遅め) の中干し

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のしきゆたか速報は『西部支店』が担当しました。